

令和7年度岩手県認知症地域支援推進員活動促進研修会 開催要領

1 目 的

認知症地域支援推進員と当該推進員を配置する市町村の認知症施策担当職員等を対象に、推進員の果たすべき役割や当該市町村における認知症施策の現状、課題、重点的に進める取組の方向性等を共有するために開催します。

2 主 催

岩手県（受託運営：公益財団法人いきいき岩手支援財団）

3 日程及び会場

- (1) 日程 令和7年7月22日（火）13：00～16：30（受付12：30～）
- (2) 会場 いわて県民情報交流センター アイーナ 812 会議室（盛岡市盛岡駅西通1-7-1）

4 内 容

- (1) 講義（13：00～14：00）
「認知症に備えるとは。認知症の人が地域でいきいきと暮らすためには」（仮）
講師：八戸学院大学短期大学部 教授 柏葉 英美 氏
- (2) 取組事例紹介（14：00～15：00）
「奥州市のチームオレンジの取り組みについて」
講師：奥州市地域共生社会課 認知症地域支援推進員 佐々木芳美 氏
〃 主査 菊池 由佳 氏
- (3) 座談会（15：10～15：40）
「認知症の人にやさしい地域づくりを目指して」
 - ・当事者の方 奥州市 内田 和良 氏
 - ・奥州市地域共生社会課 課長 千葉 礼子 氏
 - ・ 〃 認知症地域支援推進員 佐々木芳美 氏座長：八戸学院大学短期大学部 教授 柏葉 英美 氏

※内田和良さんのプロフィール

1950年生まれ、奥州市在住。水沢高校卒業後、武蔵野美術短大デザイン科に進学。卒業後は東京の建築事務所に就職。30代で水沢市（現奥州市）にもどり、自宅で内田デザイン建築事務所を立ち上げる。その後、水沢市議会、奥州市議会議員を長きに渡り務めた。1年半ほど前に認知症の診断を受ける。昨年度奥州市チームオレンジ事業開始式では、本人メッセージを発信した。本人同士交流会「サロン♡Good♡らっく」に参加。同サロンでは司会の役割を務めてくださることが多く、参加者の声を上手く引き出している。偶然にも、ご自身が設計を手掛けた建物（旧レストラン）で、交流会が開催されている。

(4) グループワーク・まとめ（15：40～16：30）

「私たちが地域でできること」
進行：八戸学院大学短期大学部 教授 柏葉 英美 氏

5 受講対象者

認知症地域支援推進員、市町村・地域包括支援センター、認知症疾患医療センター職員等

6 定員及び受講料

定員：50名 受講料：無料

7 申込方法

受講を希望する場合は、別添受講申込書により令和7年7月8日（火）までにFAX（019-625-7494）でお申込みください。
なお、定員を超えた場合は人数を調整する場合があります、受講できない場合には連絡します。
また、受講申込書は「岩手県高齢者総合支援センター」のホームページからもダウンロードすることができます。

8 問い合わせ先

公益財団法人いきいき岩手支援財団 岩手県高齢者総合支援センター
担当：吉田、野口
電話：019-625-7490 FAX：019-625-7494